FOREX.com

月間金融マーケット展望

2021年9月22日 アセンダント 山中康司

はじめにお読みください

く当社主催のセミナーについて>

- ●本セミナーにて紹介する内容は、為替取引に関する情報ですが、通貨の種類に関わらずその売買を推奨するものではありません。
- ●本セミナーにて紹介する内容は、特定の投資目的、金融情勢、あるいは特 定の方のニーズを考慮ものではありません。
- ●本セミナーにて紹介する情報は、信頼できる情報源から入手されたものですが、その正確性、完全性を保証するものではなく、当該情報または意見を信頼したことに起因して発生するいかなる直接的、間接的または結果的損失についても、弊社はいかなる責任も負いません。投資に関する判断の最終決定は、ご自身で判断されますようお願いいたします。
- 当セミナーおいて、弊社の外国為替証拠金取引及びオプション取引への勧誘を行う場合もございます。
- ●アセンダントおよびフォレックス・ドットコムは、本日のセミナーで示す手法の 利用により生ずるいかなる損害の責任を負うものではありません。



ラジオ日経・FOREXチャンネル

FOREXチャンネル

番組紹介

ラジオNIKKEI第1 毎週火曜日 16:00~16:30

提供:FOREX.com

トレーダー目線を大切に!投資巧者の出演者がトレード手法を指南。マニアックに深堀りする テクニカル分析などトレードアイディア豊富にお送りします。

ノックアウトオプションなど、シンプルで新たな金融商品も紹介。



本日の内容

- ◆ FOREX.comからのお知らせ
 - ◆ ノックアウトオプション概要
 - 事前にいただいた質問から
- ◆ 月間金融マーケット展望
 - ◆ 前回以降の金融市場振り返り
 - ◆ ファンダメンタルとテクニカルな観点
 - ◆ 来月のセミナー予定



ノックアウトオプション概要

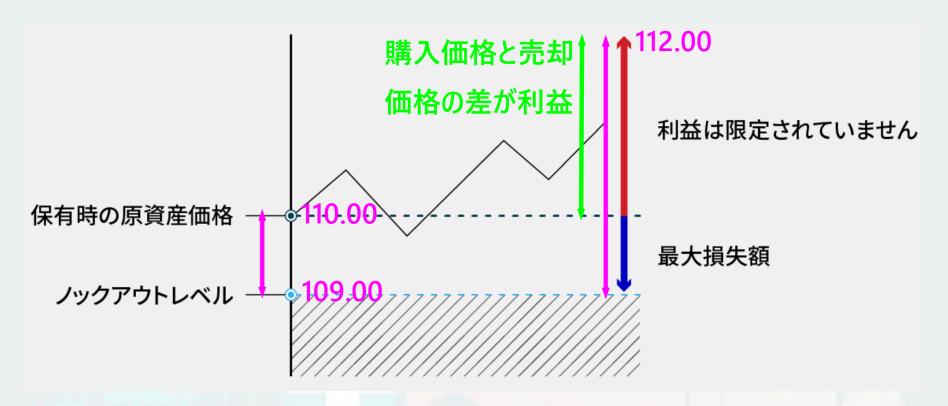
ノックアウト(KO)オプション

- ◆ KOオプション
 - ◆取引にはMT4でなくFOREX.com口座が必要

- ◆ 取引概要
 - ◆ 上昇予測=KO UP、下落予測=KO DOWN
 - ◆ KOレベルと取引数量で必要証拠金を決定
 - ◆ 相場急変時もKOレベルでの決済を保証
 - ◆ スプレッド以外の取引コストなし



KO UPオプションのイメージ



- ◆メリットは損失限定で資金効率が高いこと
 - ◆ 原資産価格とKO価格の差に対する証拠金



FX取引とKOオプションの比較

USDJPY・108.50・\$10,000買う際の取引例比較

通常のFX取引		ノックアウト(KO)オプション			
想定元本	\$10,000	想定元本		\$10,000	
1pipあたりの損益	¥100	1pipあたりの損益		¥100	
強制決済レート	104.16	K0レベル (=SL)	107.50	106.00	103.50
強制決済までのpips	434	KOレベルまでのpips	100	250	500
最大損失額(強制決済*)	¥43,400	最大損失額(ゼロカット)	¥10,000	¥25,000	¥50,000
必要証拠金(=4%)	¥43,400	オプション料(=最大損失額)	¥10,000	¥25,000	¥50,000

^{*}追証となることも

*長めの取引期限と変更できないストップ注文がセットになったFX取引のイメージ。途中決済(KOレベルの手前の逆指値)は可能



^{*}追証なし

過去のセミナー検索(2015年~)

 https://www.forex.com/jp/forexlab/seminars/metatrader/

過去のセミナー

過去に行われたFOREX.comセミナーです。テーマをクリックするとセミナーの動画や資料を閲覧することができます。 当社の取扱商品についてもっと知りたい方はもちろん、当日見逃してしまった方や復習をしたい方もぜひご活用ください。

2019 2018 2017 2016 2015

日付 テーマ 動画を見る PDF資料をダウンロード

2019-11-28 (木) 山中康司のMT4セミナー「最も大事なエントリー&エグジットのタイミング」





2019-10-24 (木) 山中康司のMT4セミナー「新興国通貨の妙味とリスク」





2010-0-26(木) 山山唐司のMT/セミナー「年末に向けた取引戦略とは、





金融マーケット展望

最近の金融市場全体の概要

- ◆ 金融市場は各市場で特徴的な動きに
 - ◆ 金利市場=主要中銀はテーパリングに向けて議論進む
 - 債券市場=米長期金利はもみあい
 - 株式市場=米国主要株価指数は調整局面入り 日経平均は年初来高値
 - ◆ 原油市場=8月安値からの上昇継続
 - ◆ 金市場 =1830ドルで上値を抑えられる流れ
 - ◆ BTC市場 =9月高値から下降トレンドへ
 - ◆ 為替市場=ドル円はもみあい、ユーロは上値重い



ドルインデックス日足





主要3極の金融政策

- ◆ FOMC(9月22日)
 - ◆ テーパリングは次回11月FOMCで決定か
 - ◆ 金利見通しは6月から変化しているか
- ◆ ECB理事会(9月9日)
 - ◆ 緊急購入プログラム(PEPP)の購入額を減額
 - ◆ 2022/03で終了予定は変わらず
 - ◆ 通常購入枠(APP、月額200億ユーロ)は12月理事会で検討
- ◆ 日銀会合(9月22日)
 - ◆ 現状維持(緩和継続)で特段注目すべきことは無いか



FOMC前の発言と経済指標の影響

- ◆ ブラックアウト前
 - ◆ 地区連銀総裁のタカ派発言が目立つ
 - →早期テーパリング思惑につながるほどでは無い (基本的にタカ派メンバー以前から同じ発言)
- ◆ 経済指標
 - ◆ 雇用統計はNFPが急減、CPIはコアが若干減速
 - ◆ 単月とはいえFOMCへの影響は残る
 - ◆新型コロナ感染者拡大との関連も



米国10年債利回り日足





米国CPI推移

◆対象月 前月比 コア前月比

◆ 4月分 +0.8% +0.9%

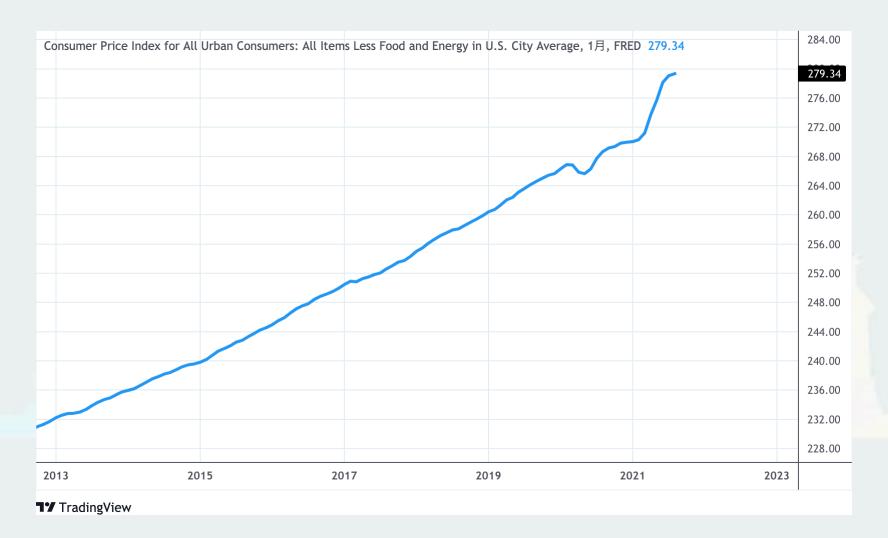
◆ 5月分 +0.6% +0.7%

◆ 6月分 +0.9% +0.9%

◆ 7月分 +0.5% +0.3%

◆8月分 +0.3% +0.1%

米国CPIコア元データ





雇用統計推移

◆対象月 NFP 失業率

◆ 4月分 +266K +6.1%

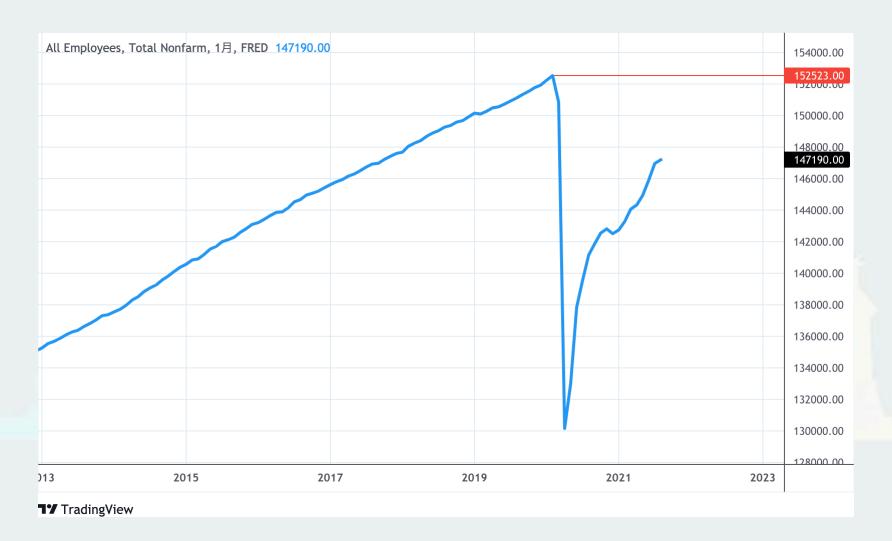
◆ 5月分 +559K +5.8%

◆ 6月分 +850K +5.9%

◆ 7月分 +943K +5.4%

◆8月分 +235K +5.2%

米国非農業部門全雇用者数





金利見通し

◆ 3月FOMC

- ◆ 2021年 中間値0.125%
- ◆ 2022年 中間値0.125%
- ◆ 2023年 中間値0.125%

◆ 6月FOMC

- ◆ 2021年 中間値0.125%、変化なし
- ◆ 2022年 中間値0.125%、利上げ予想は4人から7人へ
- ◆ 2023年 中間値0.625%、利上げ予想は7人から13人へ

◆ 9月FOMC

◆ 2022年と2023年の変化に注目

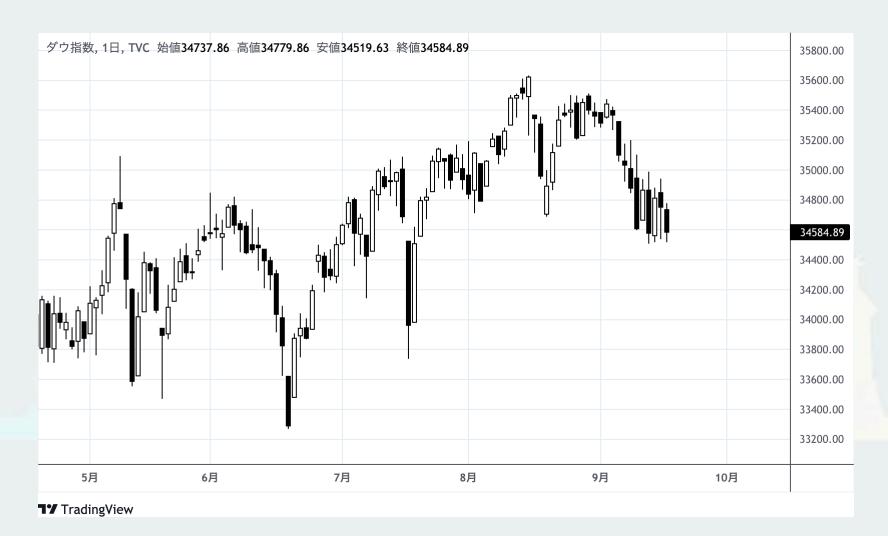


中国エバーグランデ週足



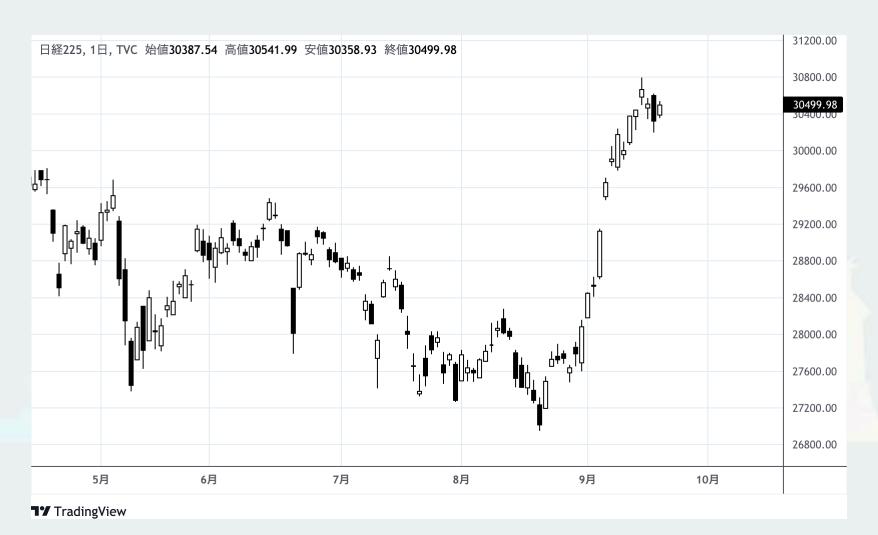


NYダウ日足



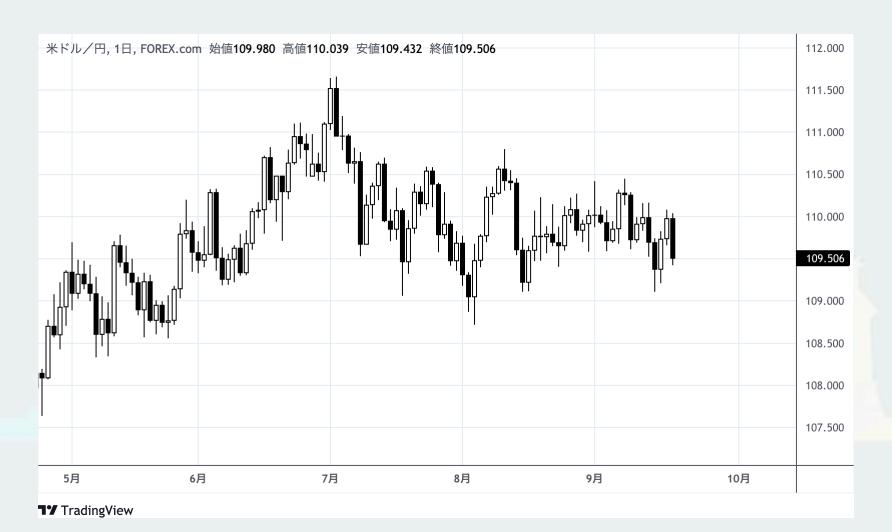


日経平均日足





ドル円日足





ユーロドル日足





ユーロ円日足





ポンドドル日足







豪ドルドル日足





セミナーサポート掲示板

http://seminar-support.bbs.fc2.com

セミナーサ7 Total:387	ポート掲示板	
	一覧(新規投稿) Home ワード検索 使い方 携帯へURLを送る 管理
	お名前 件名 メッセージ 電絵文字 E絵文字 一絵文字 一論動画	
	画像	参照
	メールアドレス	
	ホームページ	
	アイコン	アイコンなし 🗸
	文字色	
	編集/削除パスワード	
	プレビューする	□ (投稿前に、内容をプレビューして確認できます)



次回セミナーのお知らせ

- ◆ 10月28日20時~
- ◆ 月間 金融マーケット展望
 - ◆ 取り扱うテーマ(予定)
 - ◆振り返りと主要市場の値動き
 - ◆ 質問もお待ちしております

- ◆ ラジオ日経セミナーウィーク
 - ◆9月27日~10月1日に開催

